

## まちの話題

町的话题を紹介しています。  
皆さんの身近な情報をご連絡  
ください。

連絡先  
企画財政課広報広聴係  
電話 25 - 2136

### ふれあい広場2006きよさとが行われました

7月30日、モトエカ広場をメイン会場に、「ふれあい広場2006きよさと」が行われました。

障がい者や高齢者とのふれあいを通じてノーマライゼーション（障がいをもつ方もそうでない方も共に、地域社会のなかで支えながら生活していこうとすることが自然であるという基本理念）の考え方を普及するために行われている「ふれあい広場2006きよさと」。



盲導犬の体験や車椅子の体験、高齢者疑似体験などにより、障がいをもつ方の立場を体験し理

解することができました。

ふれあいコンサートでは、知的障がい者のケアを中心とした社会就労センター「ハローENJOY」の利用者と支援者による音楽バンド「ハローブラザーズ」が、懐かしの音楽を披露し会場を盛り上げました。

また今回は、今年7月に社会福祉協議会が導入したレスキューキッチン（大型特殊調理器）による災害時の炊き出し訓練も行われ、できあがった豚汁を多くの参加者が美味しく試食しました。



毎年、多くのボランティアの協力により実現している「ふれあい広場」。訪れた多くの方に福祉に関心を持つてもらえる機会となりました。

### 吉倉さんが自然公園指導員表彰

長年にわたる自然公園利用者への指導と保護活動の功績により、吉倉愛子さん（羽衣町第2）が環境省自然環境局の自然公園指導員表彰を受賞し、8月10日に網走支庁環境生活課長より表彰状と副賞が伝達されました。



吉倉さんは、自然公園指導員として、裏摩周展望台を訪れる方々に、自然環境の保護と指導を行い、環境の保全に多大な貢献をされ、今回の表彰となりました。

### 清中剣道部が中体連全道大会で団体戦3位入賞しました

7月28日、札幌市で行われた中体連の全道大会に清里中学校の女子剣道部が出場しました。個人戦では惜しくも予選敗退しましたが、女子団体戦で3位入賞の成績を収め、8月3日には橋場町長を訪れて全道3位入賞の結果を報告しました。



3年生2人は剣道部の活動として最後となりますが、これから少年団の大会があるので練習を続けていきます。」と、今後の活動を力強く話してくれました。

## 仮装盆踊りは羽衣町第1が優勝

8月16日、商工会主催による恒例の納涼行事として、子ども盆踊りと仮装盆踊りが行われました。

仮装盆踊りでは、参加団体が3組と少なめでしたが、それぞれの参加者は、とても愉快で趣向を凝らした衣装をまとうて踊り、見ている人も一緒に楽しむことができました。



仮装部門の結果は、優勝が羽衣町第1自治会の皆さんによる「キャッツ」、準優勝には商工女性部の皆さんによる「仮面舞踏会」が選ばれました。



## 総額150万円の現金つかみ取りが行われました

8月17日、コミットを会場に商工会、中央商店街、ファミリースタンプ会合同による現金つかみ取りが行われ、500人を越える町民が期待を胸に抽選くじを引きました。

期間中に町内加盟店で5千円分の買い物をすると1回抽選できるこの現金つかみ取り。2千円札・千円札の紙幣、500円・100円・50円の硬貨、千円・600円のファミリースタンプ商品券の3種類のつかみ取りのほか、航空券やお米、ジュースなどの商品も用意されました。

およそ60本に1本の確率で賞が当たった今回の抽選会。抽選で賞が出るたびに会場から歓声やどよめきがあり、総額150万円の抽選会は熱気に包まれていました。



## 東大生によるジヨギング教室

今年も、合宿で清里町を訪れている東京大学陸上部によるジヨギング教室が行われ、清里陸上少年団に楽しく怪我なく走る方法や、速く走るためのアドバイスを行いました。



東京大学の陸上部員は平成4年から、清里町の「走りやすい道路と天候、そしてとても澄んでいる空気が運動するのに最適」と、毎年この時期に合宿を行っており、今年は32名が訪れ、1日平均30キロメートルを走っています。

また、仮装盆踊りに参加するなど、町のイベントも盛り上げてくれています。

## 自治会対抗ソフトボール大会が行われました

7月23日、町民グラウンドで9つの自治会から約160名が参加し、自治会対抗ソフトボール大会が行われました。

今年は大きく崩れた試合が少なく、僅差での白熱した試合が展開されました。優勝の栄光を勝ち取ったのは羽衣町第1自治会。勝利の喜びを全員で味わっていました。

